

株式会社 CNB 医薬研究所 殿

水素発生器の水素純度測定結果報告書
【AQY300-S（水素ガス純度）】
（速報版）

2023 年 4 月 14 日

株式会社クリアライズ

分析試験部 化学評価グループ

〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口 832 番地 2

第一テクニカルセンター

TEL：070-4800-9803

FAX：029-271-9106

承認	照査	担当
クリアライズ '23. 4.14 伊藤	クリアライズ '23. 4.14 野村	クリアライズ '23. 4.14 岡崎

CLEARIZE Quality

1. 目的

水素発生器より吐出されるガスについて定量分析を行う。

2. 試料名

水素発生器（吐出ガス）

製品名：AQY300-S（Y300090223）

3. 分析項目

水素純度測定

4. 分析方法

水素発生器より吐出するガスを試料としました。

【測定方法】

純度測定（酸素・窒素） --- ガスクロマトグラフィー（GC）

*吐出ガスを直接ガスクロマトグラフに導入して測定

5. 分析結果

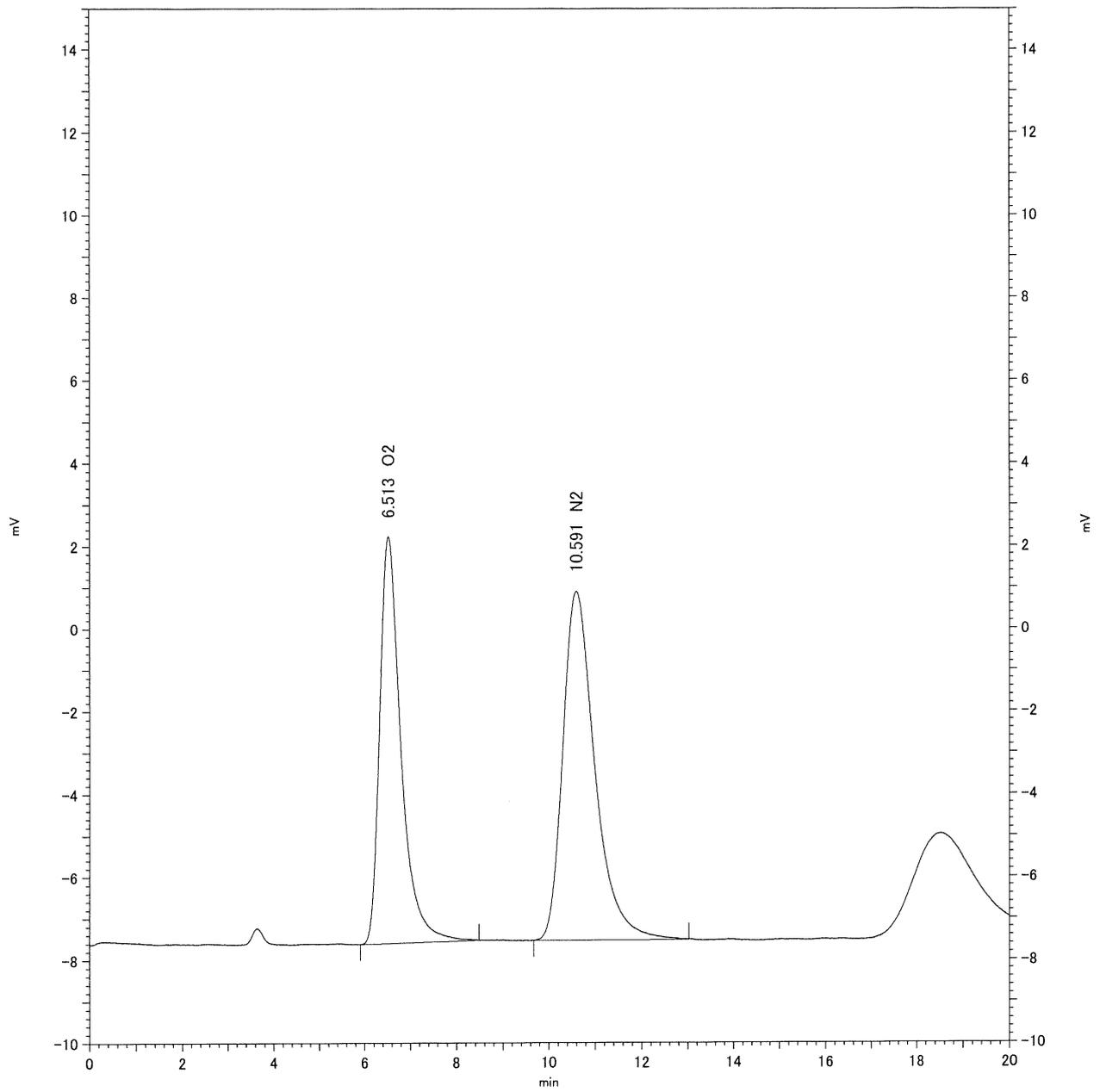
分析結果を表1に示します。純度は酸素および窒素濃度を差し引いて算出しております（水分量は加味しておりません）。

表 1 分析結果

成分名	単位	水素発生器 吐出ガス	測定方法
水素純度*	%	99.914	ガスクロマトグラフィー (酸素・窒素差し引き)
酸素* (アルゴンを含む)	%	0.0354	ガスクロマトグラフィー
窒素	%	0.0509	

*純度は酸素および窒素濃度を差し引いて算出

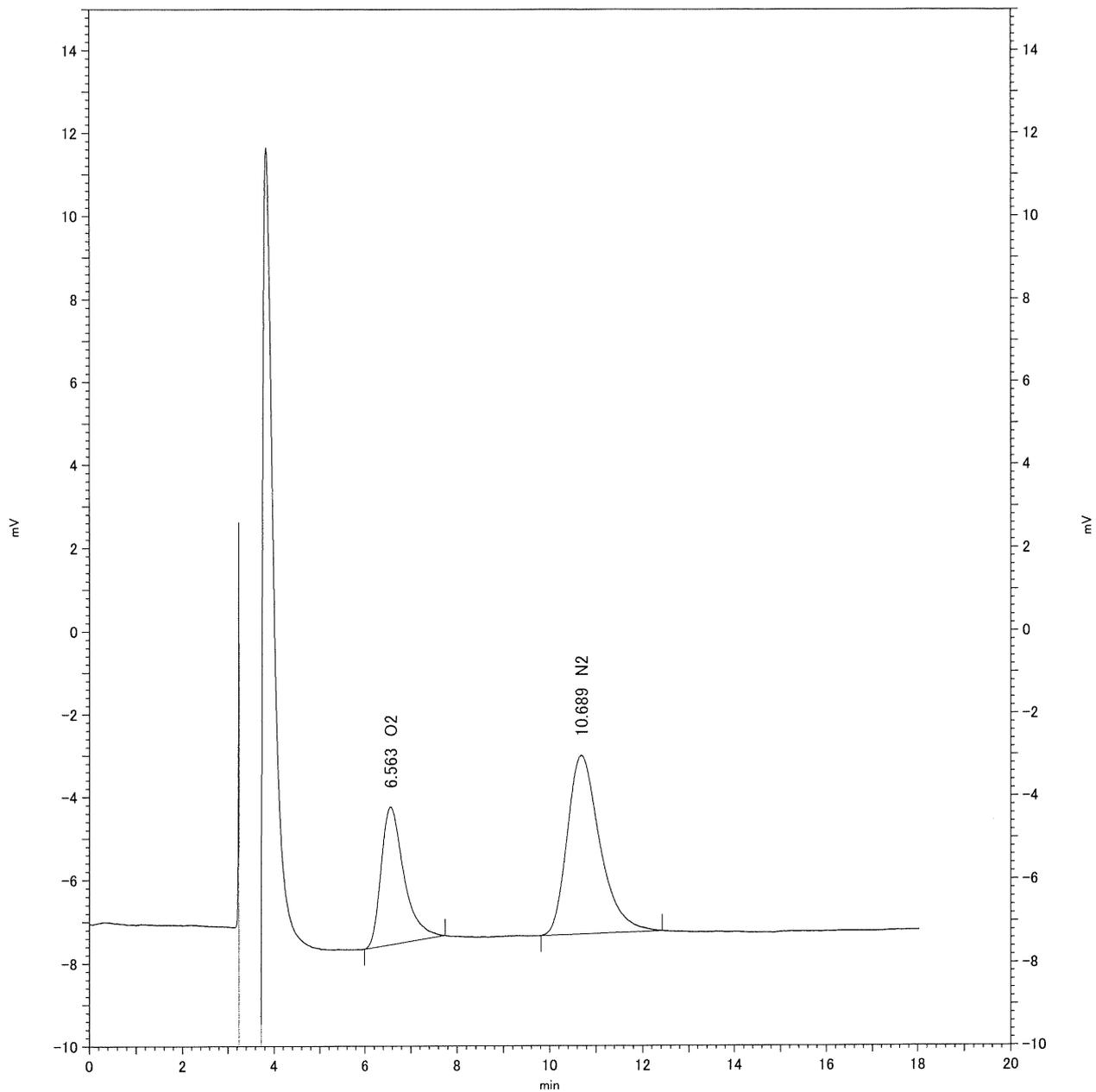
*酸素濃度はアルゴンとの合算値になります。



TCD:1 結果

名前	リテンションタイム	面積	ESTD 濃度	単位
O2	6.513	318489	983.0 CAL	ppm
N2	10.591	404526	982.0 CAL	ppm
合計		723015	1965.0 CAL	

図1 標準試料



TCD:1 結果				
名前	リテンションタイム	面積	ESTD 濃度	単位
O2	6.563	114710	354.0	ppm
N2	10.689	209704	509.1	ppm
合計		324414	863.1	

図2 吐出ガス測定結果 (AQY300-S)